

第3回各地本青年部代表者会議

「青年部実態調査アンケート」を通じて
青年部員の実態をさらに掘んでいくことを確認！



2月22日に大宮地本にて、第3回各地本青年部代表者会議をTeamsを活用し開催しました。

全青年部員の仲間を対象にした「青年部実態調査アンケート」に取り組んでいる中での苦悩や成果・課題について、各地方のリーダーと議論しました。

運動を通じて「これまで接点のなかった職場や仲間とのつながりをつくること」ができた。対話した仲間から「なかなか職場で本音や悩みを話す場が無く、このような場があってよかった」という感想をもらい、今後仲間とつながる場づくりが非常に重要であることを感じた。「何度もアンケートの目的を合わせながら取り組んできた。今まで主体的に対話したい場づくりができなかった仲間が運動を通じてできるようになった。決して押しつけではなく問題意識を一致させながら何度も目的を合わせる重要性を感じた」などたかいかから見えた成果が多く出されました。

また、22春闘において「定期昇給【係数4】の完全実施」「ベースアップ」など要求の満額回答を勝ち取るために、全青年部員の仲間の実態をさらに掘むことを確認してきました。

**会社は青年部員の実態に向き合うべきだ！
要求の満額回答に向けて継続して職場からたたかいをつくらそう！**

